

奈良防衛協会青年部会主催防衛セミナー

大阪防衛協会理事・青年部会

会長 鷲岡 和徳

4月14日JR奈良駅前の奈良100年会館にて奈良防衛協会青年部会主催の防衛セミナーに参加してまいりました。前防衛庁長官の石破茂氏の講演を7名のメンバーと共に拝聴してきました。石破氏が国防について現在の日本が抱える問題を提起されました。



たとえば

- ・北朝鮮が日本に向けてミサイルを発射する可能性が常にある事。
- ・発射されても相手の基地を攻撃する手段がない事。
- ・ミサイルよりもっと生物・細菌テロを行なう可能性のほうが高い事。
- ・自衛隊は訓練以上のことは出来ないという事。
- ・イラク人道復興支援活動はまさに日本の国益となっている事。
- ・有事法制の整備こそが日本を侵略し攻撃するものから最大の抑止力になるという事。
- ・自衛隊は軍なのか、また軍であるべきなのか否か。

そのほかにもさまざまな意義深いお話を90分間しっかりといただきました。

参加者全員こころが震えるような感動を受けたといっておりました。

懇親会は奈良防衛協会青年部会の方と共に近鉄奈良駅近くの梁山泊という高級居酒屋で奈良らしい料理を奈良のお酒と共にいただきました。

<http://www3.to/ryozan>

講演の内容を中心に参加者同士でさまざまな議論をし最終電車で大阪へと帰りました。

